

令和 3 年 9 月 9 日
気象庁

「大雨危険度通知」の解説

1 全体構成

Report

- └ Control 管理部
- └ Head ヘッダ部
- └ Body 内容部

2 各部の構成と内容

(1) 管理部

① 管理部（Control）の構成と内容

タグ	内容	解説
Control		
└Title	情報名称	電文の種別を示すための情報名称を示す。“「大雨危険度通知」”で固定。
└DateTime	発表時刻	発表時刻。未来時刻にはならない。 “2008-06-26T01:51:00Z”のように協定世界時で記述する。
└Status	運用種別	本情報の位置づけ。“通常”“訓練”“試験”のいずれかを記載。“訓練”“試験”は正規の情報として利用してはならないことを示す。
└EditorialOffice	編集官署名	実際に発表作業を行った「編集官署名」を示す。“気象庁本庁”とする。
└PublishingOffice	発表官署名	本情報を業務的に発表した「発表官署名」を示す。“気象庁”とする。

(2) ヘッダ部

① ヘッダ部（Head）の構成と内容

タグ	内容	解説
Head		
└Title	標題	情報を示す標題。具体的な内容が判別できる名称であり、可視化を目的として利用する。“大雨危険度通知”と記述する。
└ReportDateTime	発表時刻	本情報の公式な発表時刻を示す。“2008-06-26T11:00:00+09:00”のように日本標準時で記述する。大雨危険度通知においては、危険度分布の解析時刻に合わせる。
└TargetDateTime	基点時刻	本情報の対象となる時刻・時間帯の基点時刻を示す。“2008-06-28T06:00:00+09:00”のように日本標準時で記述する。大雨危険度通知においては、危険度分布の解析時刻に合わせる。
└TargetDuration	基点時刻からの取りうる時間	本情報では本要素を用いない。
└EventID	識別情報	本情報では値は記述しない。

└InfoType	情報形態	本情報の形態を示す。“発表”“訂正”“遅延”のいずれかを記述する。
└Serial	情報番号	本情報では値は記述しない。
└InfoKind	スキーマの運用種別情報	同スキーマ上における情報分類に応じた運用を示す種別情報である。“気象危険度通知”と記述する。
└InfoKindVersion	スキーマの運用種別情報のバージョン	スキーマの運用種別情報におけるバージョン番号を示す。本解説のバージョン番号は“1.3_0”。
└Headline	見出し要素	防災気象情報事項となる見出し要素を示す。本情報では何も記述しない。
└Text	見出し文	本情報では値は記述しない。

(3) 内容部

① 内容部（Body）の構成と内容

タグ	内容	解説
Body		
└MeteorologicalInfos	予報の項目	予報の項目を属性 type で指定する。属性 type は“区域予報”の値をとる。予報区の区分に応じて次の順のとおりに繰り返す。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 府県予報区の危険度の情報 ・ 一次細分区域の危険度の情報 ・ 市町村等をまとめた地域の危険度の情報 ・ 二次細分区域及びさらに詳細な区域の危険度の情報
└MeteorologicalInfo	予報事項	MeteorologicalInfos の属性 type で指定した予報の項目を記述する。危険度の情報の種別に応じて次の順のとおりに繰り返す。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 警報等から判定した危険度 ・ 危険度分布の危険度

例	解説
<pre> <Body> <MeteorologicalInfos type="区域予報"> <MeteorologicalInfo> ... </MeteorologicalInfo> <MeteorologicalInfo> ... </MeteorologicalInfo> </MeteorologicalInfos> <MeteorologicalInfos type="区域予報"> <MeteorologicalInfo> ... </MeteorologicalInfo> <MeteorologicalInfo> ... </MeteorologicalInfo> </MeteorologicalInfos> <MeteorologicalInfos type="区域予報"> <MeteorologicalInfo> ... </MeteorologicalInfo> <MeteorologicalInfo> ... </MeteorologicalInfo> </MeteorologicalInfos> <MeteorologicalInfos type="区域予報"> <MeteorologicalInfo> ... </MeteorologicalInfo> <MeteorologicalInfo> ... </MeteorologicalInfo> </MeteorologicalInfos> </Body> </pre>	<p>府県予報区を対象 警報等から判定した危険度 危険度分布の危険度</p> <p>一次細分区域を対象 警報等から判定した危険度 危険度分布の危険度</p> <p>市町村等をまとめた地域を対象 警報等から判定した危険度 危険度分布の危険度</p> <p>二次細分区域及びさらに詳細な区域を対象 警報等から判定した危険度 危険度分布の危険度</p>

②内容部の個別要素の詳細

タグ	内容	解説
MeteorologicalInfo	予報事項	
└DateTime	基点時刻	Body/MeteorologicalInfos/MeteorologicalInfo/Item/Kind/Property/Type に示す気象要素名が“危険度”の場合は警報等を考慮した危険度の判定時刻を、“危険度分布”の場合は危険度分布の解析時刻を示す。“2008-01-10T00:00:00+09:00”のように日本標準時で記述する。
└Item	予報の内容	MeteorologicalInfo の順に応じて、「警報等から判定した危険度」又は「危険度分布の危険度」を対象予報区分に応じて記述する。対象予報区分に含まれる予報区の数だけ繰り返す。

※ 1 予報の内容の詳細

タグ	内容	解説
Item	予報の内容	
└Kind	個々の予報の内容	予報を記述する。
└Property	予報要素	予報要素を記述する。
└Type	気象要素名	気象要素名を記述する。Type が“危険度” の場合、SignificancePart に警報等から判定した危険度を、Type が“危険度分布” の場合、SignificancePart に危険度分布の危険度を記述する。 ・ “危険度” …注意報・警報、土砂災害警戒情報、指定河川洪水予報、早期注意情報、危険度分布の発表状況を考慮した対象地域内の危険度を表す。 ・ “危険度分布” …危険度分布による対象地域内の危険度を表す。
└SignificancePart	危険度	危険度を記述する。 ※ 1－1 「警報等から判定した危険度」の詳細、※ 1－2 「危険度分布の危険度」の詳細を参照。
└Area	対象地域	発表予報区を記述する。
@codeType	対象地域のコードの種別	発表予報区のコードの種別を、“府県予報区”、“二次細分区域”、“土砂災害警戒情報”、“政令指定都市”などと記述する。※ 2 「二次細分区域及びさらに詳細な区域」の詳細を参照。
└Name	対象地域の名称	発表予報区の名称を、“東京地方”“大阪府”などと記述する。
└Code	対象地域のコード	発表予報区のコード番号を、“130010” “270000”などと記述する。
└Prefecture	府県予報区名	Area 要素の codeType 属性値が“一次細分区域”、“市町村等をまとめた地域”、“二次細分区域”の場合にのみ記述する。当該 Item 要素で示す対象地域が属する府県予報区名を、“東京都”などと記述する。
└PrefectureCode	府県予報区コード	Prefecture 要素が存在する場合、当該府県予報区を示す区域コード番号を、“130000”などと記述する。
└CityCode	市町村（二次細分区域）コード	MeteorologicalInfos が「二次細分区域及びさらに詳細な区域の危険度の情報」を示す場合にのみ記述する。当該 Item 要素で示す対象地域が二次細分区域より詳細な地域を示している場合、本対象地域が属する二次細分区域コード番号を、“1300100” “2700100”などと記述する。二次細分区域の場合は要素ごと省略する。※ 2 「二次細分区域及びさらに詳細な区域」の詳細を参照。

※ 1－1 「警報等から判定した危険度」の詳細

タグ	内容	解説
SignificancyPart	危険度	
└Base	卓越内容	卓越する内容を記述する。
└Significancy	危険度	危険度を示す。type 属性値に応じて繰り返す。
@type	分類	Significancy 要素の示す危険度の分類を記述する。Significancy 要素の繰り返しに際して、次の順のとおりに出現する。 ・“大雨危険度”…注意報・警報、土砂災害警戒情報、指定河川洪水予報、早期注意情報、危険度分布の発表状況を考慮した大雨（総合）危険度であることを示す。 ・“土砂災害危険度”…注意報・警報、土砂災害警戒情報、早期注意情報、危険度分布の発表状況から判定した土砂災害の危険度であることを示す。 ・“浸水害危険度”…注意報・警報、早期注意情報、危険度分布の発表状況から判定した浸水害の危険度であることを示す。 ・“洪水害危険度”…注意報・警報、指定河川洪水予報、早期注意情報、危険度分布の発表状況から判定した洪水害の危険度であることを示す。 それぞれの危険度の判定に用いる情報の詳細は、別表 1 のとおり。
└Name	危険度の内容	危険度の内容を記述する。危険度についての説明的記述を行う。原則として、表示に用い、判定にはコードを用いる。詳細は別表 2 のとおり。
└Code	危険度コード	危険度コードを記述する。危険度の判定に用いる。詳細は別表 2 のとおり。
└Condition	状況の補足説明	危険度の状況を記述する。 当該予報区、当該危険度の要素において、前回の解析時刻からの状況の変化を“上昇”、“継続”、“下降”で示し、状況の変化を算出できない場合は“欠測”で示す。（データを配信できない期間が 1 時間以内であれば、復旧した際に配信するデータには、配信できなくなる直前のデータの危険度と比較した結果を“上昇”、“継続”、“下降”のいずれかを示す。1 時間以上にわたりデータが配信できないような状況となった場合、復旧した際に配信するデータには“欠測”を示す。）
└Remark	注意事項・付加事項	注意事項・付加事項等を示す。現時点では未使用。

※ 1－2 「危険度分布の危険度」の詳細

タグ	内容	解説
SignificancyPart	危険度	

└Base	卓越内容	卓越する内容を記述する。
└Significancey	危険度	危険度を示す。type 属性値に応じて繰り返す。
@type	分類	Significancey 要素の示す危険度の分類を記述する。Significancey 要素の繰り返しに際して、次の順のとおりに出現する。 ・“土砂災害危険度”…大雨警報（土砂災害）の危険度分布（土砂災害警戒判定メッシュ情報）の危険度であることを示す。 ・“浸水害危険度”…大雨警報（浸水害）の危険度分布の危険度であることを示す。 ・“洪水害危険度”…洪水警報の危険度分布の危険度であることを示す。
└Name	危険度の内容	危険度の内容を記述する。危険度についての説明的記述を行う。原則として、表示に用い、判定にはコードを用いる。詳細は別表 3 のとおり。
└Code	危険度コード	危険度コードを記述する。危険度の判定に用いる。詳細は別表 3 のとおり。
└Condition	状況の補足説明	危険度の状況を記述する。 当該予報区、当該危険度の要素において、前回の解析時刻からの状況の変化を“上昇”、“継続”、“下降”で示し、状況の変化を算出できない場合は“欠測”で示す。（データを配信できない期間が 1 時間以内であれば、復旧した際に配信するデータには、配信できなくなる直前のデータの危険度と比較した結果を“上昇”、“継続”、“下降”のいずれかを示す。1 時間以上にわたりデータが配信できないような状況となった場合、復旧した際に配信するデータには“欠測”を示す。）
└Remark	注意事項・付加事項	注意事項・付加事項等を示す。現時点では未使用。

※ 1 - 1 - 1 「警報等から判定した危険度」の詳細（例）

例	解説
<SignificanceyPart> <Base> <Significancey type="大雨危険度"> <Name>非常に危険（避難）</Name> <Code>43</Code> <Condition>上昇</Condition> </Significancey>	警報等から判定した大雨 危険度 危険度の内容 危険度コード 危険度の状況

<Significancy type="土砂災害危険度"> <Name>警戒レベル4（避難）相当</Name> <Code>41</Code> <Condition>上昇</Condition> </Significancy> <Significancy type="浸水害危険度"> <Name>警戒（高齢者等避難）</Name> <Code>33</Code> <Condition>継続</Condition> </Significancy> <Significancy type="洪水害危険度"> <Name>警戒レベル3（高齢者等避難）相当</Name> <Code>31</Code> <Condition>継続</Condition> </Significancy> </Base> </SignificancyPart>	
---	--

※ 1－2－1 「危険度分布の危険度」の詳細（例）

例	解説
<SignificancyPart> <Base> <Significancy type="土砂災害危険度"> <Name>警戒レベル4（避難）相当</Name> <Code>42</Code> <Condition>上昇</Condition> </Significancy> <Significancy type="浸水害危険度"> <Name>警戒（高齢者等避難）</Name> <Code>34</Code> <Condition>継続</Condition>	大雨警報（土砂災害）の危険度分布（土砂災害警戒判定メッシュ情報）の危険度 大雨警報（浸水害）の危険度分布の危険度

</Significancy> <Significancy type="洪水害危険度"> <Name>警戒レベル3（高齢者等避難）相当</Name> <Code>32</Code> <Condition>継続</Condition> </Significancy> </Base> </SignificancyPart>	洪水警報の危険度分布の 危険度
---	--------------------

※2 「二次細分区域及びさらに詳細な区域」の詳細（例）

例	解説
<pre><MeteorologicalInfos type="区域予報"> <MeteorologicalInfo> <DateTime>2018-12-09T05:30:00+09:00</DateTime> <Item> <Kind> <Property> <Type>危険度</Type> <SignificancyPart> <Base> <Significancy type="大雨危険度"> <Name>非常に危険（避難）</Name> <Code>43</Code> <Condition>上昇</Condition> </Significancy> <Significancy type="土砂災害危険度"> <Name>警戒レベル4（避難）相当</Name> <Code>41</Code> <Condition>上昇</Condition> </Significancy> <Significancy type="浸水害危険度"></pre>	<p>二次細分区域及びさらに詳細な区域を対象</p> <p>この Item 要素は二次細分区域「京都市」に対するもの</p> <p>警報等から判定した大雨危険度</p> <p>警報等から判定した土砂災害危険度</p>

<Significancy type="洪水害危険度"> <Name>警戒レベル3（高齢者等避難）相当</Name> <Code>31</Code> <Condition>継続</Condition> </Significancy> </Base> </SignificancyPart> </Property> </Kind> <Area codeType="政令指定都市"> <Name>京都市北区</Name> <Code>2610100</Code> <CityCode>261000</CityCode > </Area> </Item>	<p>警報等から判定した洪水害危険度</p> <p>codeType 属性値より政令指定都市の行政区を Area とする Item 要素であることを示している。 政令指定都市の地域名称 政令指定都市の地域コード 政令指定都市の名称と対応するコードは、code.AreaInformationCity（表 1.5.3.2） 本 Area の示す地域が属する二次細分区域コード。 京都市のコードを示しているため、京都市に属する Area であることがわかる。</p>
--	--

別表 1 「大雨危険度」「土砂災害危険度」「浸水害危険度」「洪水害危険度」の判定に用いる情報

危険度の種類	判定に用いる情報の種類
大雨危険度	大雨・洪水警報の危険度分布（土砂災害、浸水害、洪水）、雨に関する早期注意情報（警報級の可能性）、大雨特別警報・警報・注意報、洪水警報・注意報、土砂災害警戒情報、指定河川洪水予報 ※以下の3つの危険度が対象としている情報すべて
土砂災害危険度	大雨警報（土砂災害）の危険度分布（土砂災害警戒判定メッシュ情報）、雨に関する早期注意情報（警報級の可能性）、大雨特別警報・警報・注意報、土砂災害警戒情報

浸水害危険度	大雨警報（浸水害）の危険度分布、雨に関する早期注意情報（警報級の可能性）、大雨特別警報・警報・注意報
洪水害危険度	洪水警報の危険度分布、雨に関する早期注意情報（警報級の可能性）、大雨特別警報、洪水警報・注意報、指定河川洪水予報

別表２ 「警報等から判定した危険度」コード表

【土砂災害、洪水の場合】

コード	対応する警報・情報等	内容
00	（警報・情報等の発表なし）	今後の情報等に留意
11	雨に関する早期注意情報（警報級の可能性）	警戒レベル１（心構えを高める）
21	危険度分布の「注意」、大雨・洪水注意報、指定河川洪水予報の氾濫注意情報	警戒レベル２（避難行動の確認）
31	危険度分布の「警戒」、大雨・洪水警報、指定河川洪水予報の氾濫警戒情報	警戒レベル３（高齢者等避難）相当
41	危険度分布の「非常に危険」、土砂災害警戒情報	警戒レベル４（避難）相当
51	危険度分布の「極めて危険」、大雨特別警報	災害発生のおそれ

【大雨、浸水害の場合】

コード	対応する警報等	内容
00	（警報・情報等の発表なし）	今後の情報等に留意
13	雨に関する早期注意情報（警報級の可能性）	心構えを高める
23	危険度分布の「注意」、大雨注意報	注意（避難行動の確認）
33	危険度分布の「警戒」、大雨警報（浸水害）	警戒（高齢者等避難）
43	危険度分布の「非常に危険」	非常に危険（避難）
51	危険度分布の「極めて危険」、大雨特別警報	災害発生のおそれ

別表３ 「危険度分布の危険度」コード表

【土砂災害、洪水の場合】

コード	対応する危険度分布の危険度	内容
00	危険度分布の「今後の情報等に留意」	今後の情報等に留意

22	危険度分布の「注意」	警戒レベル 2（避難行動の確認）相当
32	危険度分布の「警戒」	警戒レベル 3（高齢者等避難）相当
42	危険度分布の「非常に危険」	警戒レベル 4（避難）相当
52	危険度分布の「極めて危険」	災害発生のおそれ

【浸水害の場合】

コード	対応する危険度分布の危険度	内容
00	危険度分布の「今後の情報等に留意」	今後の情報等に留意
24	危険度分布の「注意」	注意（避難行動の確認）
34	危険度分布の「警戒」	警戒（高齢者等避難）
44	危険度分布の「非常に危険」	非常に危険（避難）
52	危険度分布の「極めて危険」	災害発生のおそれ